

## 研究成果報告書 (掲載期間 2022.11.1-2023.10.31)

### 審査学術論文

- (1) 中島邦斗, 内海能亜, 吉田昌史: アルミニウム合金押し出し角管の回転引曲げ加工における肉厚の均一化, 塑性と加工, 64 巻, 2023, 753 号, pp. 24-29.
- (2) 宮本潤示, 南部紘一郎, 吉田昌史, 奥宮正洋: 熱間金型合金工具鋼 SKD61 のプラズマ窒化処理における前処理としてのローラバニシング加工の影響, 熱処理, 6 巻, 2022, 6 号, pp. 278-284.
- (3) M.Okumiya, K.Nambu, M.Yoshida, S-G. Kim, J. H. Kong: Surface Nitriding of Aluminum Using Barrel and Its Applications, BHM Berg- und Hüttenmännische Monatshefte, 168 巻, 2023, pp.114-119.

### 学術論文

- (1) 原快斗, 吉田昌史: 噴射加工によるアルミニウム表面への微粒子埋め込み, 熱処理, 63 巻, 2023, 3 号, 103-104.

### 学会発表

- (1) 松原俊亮, 吉田昌史, 内海能亜: 熱処理によるアルミニウム被覆チタンの表面改質, 日本熱処理技術協会中部支部講演会, 2023 年 4 月, 愛知.
- (2) 内海能亜, 中島邦斗, 吉田昌史: アルミニウム合金押し出し偏心管の回転引き曲げ加工, 塑性加工学期秋季講演大会, 2023 年 6 月, 愛知.
- (3) 松原俊亮, 吉田昌史, 内海能亜: 液体窒素中放電によりアルミニウム表面に形成した窒化アルミニウムの組織, 日本金属学会秋期講演大会, 2023 年 9 月, 富山.
- (4) N. Utsumi, K. Nakajima, M. Yoshida: Springback behaviour of extruded section in uniform bending, Tube Hydro 2022, November 14-17, 2022 in Matsue.
- (5) K. Nakajima, N. Utsumi, M. Yoshida: Prediction method for thickness deviation of square tube on in-plane bending of strip, Tube Hydro 2022, November 14-17, 2022 in Matsue.
- (6) K. Hara, M. Yoshida, N. Utsumi: Fine Particle Implantation into Metal Surfaces by Shot peening with Low Pressure, Tube Hydro 2022, November 14-17, 2022 in Matsue.
- (7) 内海能亜, 中島邦斗, 吉田昌史: 偏心管の曲げ加工における肉厚の均一化, 日本鉄鋼協会第 185 回春季講演大会, 2023 年 3 月, 東京.
- (8) 中島邦斗, 内海能亜, 吉田昌史: 肉厚を増減させた円管の曲げ加工における偏肉に及ぼす加工度の影響, 塑性加工学期秋季講演大会, 2022 年 11 月, 仙台.

### 学外競争的研究資金獲得

- (1) 吉田昌史: 公益財団法人スズキ財団 科学技術研究助成, 放電表面改質プロセスによるチタン表面への窒化アルミニウム皮膜の創製, 2023.